

町田市の財務諸表の 作成・活用状況について

1

東京都町田市
財務部財政課

報告内容

- (1) 2015年度決算課別・事業別
行政評価シート・作成件数
- (2) 同種施設比較分析表による活用
- (3) 作成から活用までの流れ
- (4) 9月議会決算審査での活用
- (5) 2017年度予算編成での活用

(1)2015年度決算課別・事業別 行政評価シート作成件数

①課別行政評価シート

1 1 0 事業

②事業別行政評価シート

1 1 9 事業

③会計別行政評価シート

3 事業

(2)同種施設比較分析表による活用

比較分析表を分析ツールとして同種施設を相互に比較、分析し、良い面は他の施設でも採り入れるなど、成果の拡大や運営コストの削減を図ることに活用します。

(2)同種施設比較分析表による活用

市民センターの比較分析

| 基本情報 | | 忠生 | 鶴川 | 南 | なるせ駅前 | 堺 | 小山 |
|----------|---------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 建設年月 | | 2015年2月 | 1985年10月 | 1987年2月 | 1996年3月 | 1983年3月 | 1995年1月 |
| 資産老朽化比率 | | 5.0% | 60.6% | 58.3% | 40.2% | 66.2% | 42.2% |
| 行政費用 | 人件費 | 87,240 | 112,658 | 68,822 | 94,767 | 75,894 | 56,253 |
| | 物件費 | 33,323 | 34,606 | 23,295 | 18,386 | 23,158 | 24,735 |
| | うち委託料 | 24,680 | 14,743 | 14,229 | 11,746 | 14,043 | 14,702 |
| | うち光熱水費 | 4,733 | 6,936 | 6,876 | 5,507 | 6,172 | 8,767 |
| | 維持補修費 | 52 | 578 | 261 | 2,243 | 2,724 | 4,359 |
| | 減価償却費 | 30,214 | 13,260 | 12,960 | 18,216 | 11,615 | 31,105 |
| | 賞与・退職手当引当金繰入額 | 11,496 | 21,599 | 7,218 | 26,742 | 22,638 | 7,071 |
| | 行政費用合計(千円) | 162,325 | 182,701 | 112,556 | 160,354 | 136,029 | 123,523 |
| 単位あたりコスト | 延床面積(m ²) | 3,056 | 2,610 | 2,117 | 2,077 | 2,074 | 2,788 |
| | 1m ² あたりコスト(円) | 53,123 | 70,001 | 53,160 | 77,219 | 65,579 | 44,309 |
| | 利用総人数(人) | 61,835 | 63,815 | 71,351 | 73,761 | 46,594 | 56,750 |
| | 利用者1人あたりコスト(円) | 1,200 | 1,075 | 654 | 731 | 1,281 | 1,262 |
| | 開館日数(日) | 360 | 344 | 360 | 360 | 360 | 360 |
| | 開館1日あたりコスト(円) | 450,903 | 531,108 | 312,656 | 445,428 | 377,858 | 343,119 |

分析欄

光熱水費については、忠生市民センターが、他の市民センターに比して低くなっています。これは改築によりLED照明の導入等、省エネルギー機器への更新が図られているためです。

(3)作成から活用までの流れ

- (通年) 日々仕訳を実施
- (4月末) 行政評価シート作成開始
- (8月) 行政評価シート公表
- (8月) 主要な施策の成果に関する
説明書として市議会に提出
- (9月) 決算審査での活用
- (10月～) 予算編成での活用

(4)9月議会決算審査での活用

①地方自治法第233条第5項

「主要な施策の成果に関する説明書」

②9割以上の質問が『課別・事業別行政評価シート』を起点になされています。

③PDCAのC

行政評価シートで明らかになった事業の課題が市議会で議論されることで、課題解決、市民サービス向上につながります。

(5)2017年度予算編成での活用

『2015年度課別・事業別行政評価シート』では、事業の有効性・効率性の検証により、様々なマネジメント上の課題を明らかにしました。

2017年度予算の編成にあたっては、明らかになった事業のマネジメント上の課題を解決できるように、予算に反映させました。

(5)2017年度予算編成での活用

すみれ教室（児童発達支援センター）

2015年度末の事業の課題

季節及び曜日によって利用者数の偏りのあるプールの利用形態について、見直しを進めます。



予算編成で見直した内容

温水プールの開放日を、利用実態に合わせて見直します。平日は時期を問わず開放していましたが、夏季3か月間とします。

(5)2017年度予算編成での活用

事業の課題を2017年度予算に反映させた
件数・金額は以下のとおりです。

| 区分 | 予算に反映させた取組 | 件数 | 予算反映額 |
|----|--------------|-----|-------------|
| 1 | 成果向上に向けた取組強化 | 68件 | 1,674,171千円 |
| 2 | 行政運営の見直し | 28件 | △277,746千円 |
| 3 | 歳入確保 | 10件 | 788,381千円 |